



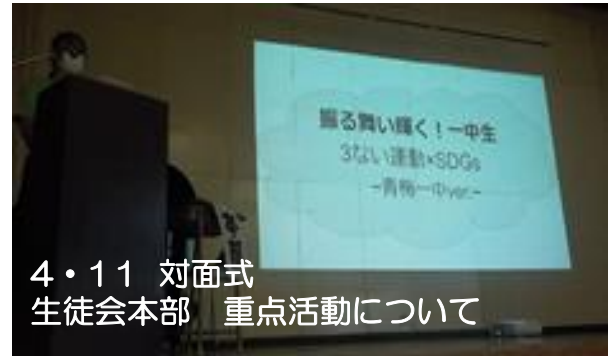
やわらぎの鐘

青梅市立第一中学校
学校だより第23号
令和5年4月18日

スローガン 「振る舞い 輝く！ 一中生」～3ない運動×SDGs(青梅一中 ver.)～
活力と実行力のある生徒会に期待大！！ 校長 川窪 公夫

春爛漫を迎え、生命の躍動を感じる今日この頃となりました。本校でも新年度が順調にスタートし、多くの生徒が希望を胸に自らが決めた目標に向かって歩み始めています。その一方で、新しい環境に不安を感じ、なかなか自分のペースを掴めない生徒もいます。全ての一中生が自分の良さを発揮できる環境を作っていきたいと思っています。

さて、今年度より標題のスローガンを掲げました。このスローガンは、一中生が目指す「よりよい社会人」になるための日々の心がけとも言えます。サブタイトルには、生徒会が活動の柱としている3ない運動とSDGsを冠しました。具体的な取組として、次の二つに力を入れていきます。



- ① ボランティア活動の充実・・・「見返りを求めず、自分を高めるもの」というボランティアマインドに基づき、自己有用感を高められる機会を増やしていきます。
- ② 常識・良識を身に付ける取組・・・学校生活全般を通して、アプローチしていきます。
生徒会の活力をいただきながら、二つの取組を軸に、**人の心を思う行動が振る舞いとして表れ、輝くこと**を願い教育活動を展開していきます。皆様の御協力をお願いいたします。

<入学式 新入生代表の言葉>

あたたかな春の訪れとともに、私たち新入生85名は、この伝統ある青梅市立第一中学校に入学しました。コロナ禍の中ではありますが、本日はこのような立派な入学式をとり行っていただき本当にありがとうございます。

ぼくたち新入生は大きな希望を胸に、今日から中学校生活をスタートさせます。人生の中で一度しかないこの中学校生活が、ぼくたちにとってかけがえのないものとなるよう、先生や先輩方のご指導をいただきながら、様々なことをしっかり学んでいきたいと思っています。ぼくが中学校生活の中で大切にしていきたいことは、あいさつです。小学校生活では、あいさつの素晴らしさに気づくことができ、これからも続けていきたいと思うことができました。あいさつのすばらしさは、二つあります。あいさつの魅力の一つは、「仲良くなるきっかけ」になることです。あいさつをすると声をかけるハードルが下がり、コミュニケーションをはかるきっかけになります。あいさつをすればするほど友達が増えるのです。もう一つは、緊張をほぐすことができることです。緊張していてもあいさつをされるとほっとします。また、自分も声を出すことで緊張が解かれるのです。このように、あいさつには様々なパワーがあります。中学校生活でも、毎日あいさつのパワーを使って元気にすごしていきたいと思っています。



そして、勉強では、社会の日本史についてたくさん学びたいです。小学校より深く学ぶことができるのでとても楽しみです。新しい仲間と共に、勉強や部活動にはげんでいきます。そして、これからの3年間でたくさんの思い出を作り、悔いのない、充実した中学校生活を送っていきます。

新入生代表

<入学式 歓迎の言葉>

暖かな春の日差しが嬉しい季節となりました。今日、新たに一中の生徒になられた皆さん、御入学おめでとうございます。在校生一同心から歓迎致します。

皆さんは今日、どのような気持ちで一中へと足を運びましたか。期待や不安など様々な感情が入り混じっていると思います。私も二年前、緊張で足が震えていたことを昨日のこのように思い出します。でも、心配しないでください。今の緊張や不安は、時間とともに消えていくはずです。

皆さんと初めて会ったのは、二月の中学校訪問でした。その時の皆さんは、話を聞くとときと楽しむ時の、メリハリがっていました。これは、場に応じて切り替えるということが、すでに身に付いているからだと思います。中学校では、教科ごとに教えてくれる先生が変わったり、年に5回定期テストが行われたりと、小学校とは異なることもあります。でも、小学校でしっかりとした土台を築いてきた皆さんなら、すぐに中学校での生活に慣れることができるでしょう。私たち二・三年生も、全力でサポートしていきます。一中では様々な行事があります。全校で取り組む、体育大会や合唱祭、学年で行う、スキー教室、校外学習、修学旅行などです。その中で、私が一番思い入れのある行事は、体育大会です。体育大会では、学年別に学級対抗で競い合います。様々な種目の中で、特に盛り上がるのが全員リレーです。これは、その名の通り、クラスの皆でバトンをつないでいくリレーです。走順やバトンの渡し方など、クラスで作戦を練り、白熱したレースが繰り広げられます。また、一中の伝統であるマスケームは、全校生徒の心を一つにし、団結力が深められる種目です。皆さんと共に演技することを、楽しみにしています。このように、行事に一生懸命取り組むことで、中学生でしか味わえない楽しさや達成感、一生忘れられない思い出を作ることができます。また、部活動や委員会活動でも、学年を越えて一緒に取り組む機会が多くあります。これまで、先輩方が築いてきた伝統を、共に引き継ぎ、私たちと一緒に、新たな伝統を作り上げていきましょう。

皆さんは、一中で多くの人と出会い、様々なことを経験します。中学校での三年間は、思っているよりもあっという間です。日々の何気ない出来事を大切に、沢山のことに挑戦するという気持ちをもってください。一つのことに挑戦し、「できた」という経験が、自分の成長に繋がると思います。一中生としての誇りをもち、充実した学校生活を送りましょう。新入生の皆さんと共に送る新生活を、私たち二・三年生は楽しみにしています。

令和5年4月7日

在校生代表



4年ぶりに体育館で対面式を開催！

4月11日(火)5・6校時に生徒会の企画・運営で、新入生歓迎の対面式を行いました。ここ3年間は、リモートでの開催でしたが、今年度は全校が体育館に集まり、楽しく、賑やかな中にもメリハリのある会になりました。活力ある生徒会らしく、随所に実行力を感じることができました。本部役員をはじめ、専門委員会委員長・部活動紹介などで話す代表生徒たちの挨拶や説明は、話す内容を頭に入れたノー原稿で、新入生に語りかけるように話しており、とても立派でした。最後に渡したメッセージカードには、新入生を迎える温かな言葉がたくさん書かれています。しばらくは、1階の廊下に掲示しておりますので、御来校の際にお読みいただくと嬉しいです。



部活動紹介



校章紹介



メッセージカードの贈呈